

＼おかげさまで 創刊100号／

地域から世界に ともに未来を拓こう！

CLASSIC

[クラシック] かわごえ

今月 ④ すまいる 「(株) かんぽ生命保険 川越支店」

撮影: イメージ・フォトオフィス 島崎 賢一

 川越商工会議所 会報

<https://www.kawagoe.or.jp/>

社内でご覧ください



特集 SPECIAL

川越新名物・高級フルーツ
東洋ビーネット株式会社

- わが社のかがやきびと
吉田 幸果さん／紅茶浪漫館シマ乃
- グーテン・ターク！
(株) 小林電気商会
マインドテクノ(株)
NPO法人 Peace やまぶき

7

2018. July

vol. 687

川越新名物

高級フルーツ

飛ぶように売れる川越産の高級フルーツが話題になっている。南国フルーツ・マンゴーと希少品種のブドウだ。東洋インキグループの東洋ビーネット株式会社が農業法人の許可を受け、遊休農地を利用して栽培を始めた。これまで、同社は不動産や旅行、保険など、グループ内向けの事業を展開してきた。農業事業に進出したのはなぜなのか、同社のアグリ事業関係者に話を聞いた。



ファーマーが愛情を込めて育てる「あまみごえブドウ」と「あまみごえマンゴー」

東洋ビーネット 株式会社 東京都中央区京橋 2-2-1

設立: 1968年8月
資本金: 4億9千万円(非上場)
社員数: 55人(2018年1月現在)

事業内容

- 不動産の売買、管理、賃貸借仲介業
- 損害保険代理業、生命保険代理業
- 旅行業
- 総合リース業
- 検査試薬の製造販売業
- 物品販売業
- グループシェアードサービス業
- アグリ(農業)事業

川越事務所

川越市中福286 トーヨーケム(株)川越製造所内 TEL:049(241)0075

あまみごえ直売所 ※2018年は7月上旬から約4カ月(収穫終了まで)

川越市中福153-2の西側農地
TEL:049(293)4303 [受付時間 9:00~17:00]
開店時間/火・水・木 11:00~15:00 定休日/月・金(※祝日の場合も含む)
土・日・祝 10:00~15:00

〈株主〉東洋インキSCホールディングス株式会社(1896年1月設立)

「色材・機能材関連事業」「ポリマー・塗加工関連事業」「印刷・情報関連事業」「パッケージ関連事業」の4セグメントで構成されている。色材・機能材関連事業は、中核事業会社であるトーヨーカラー株式会社を中心に、グループ各社で、ポリマー・塗加工関連事業は、同じく中核事業会社であるトーヨーケム株式会社が、印刷・情報およびパッケージ関連事業は、東洋インキ株式会社が中心となって、グループ各社で展開している。国内に20社、世界23カ国に約70社のグループ会社がある。



「あまみごえ」商品が並ぶ「あまみごえ直売所」



久保顧問



畔蒜アグリ事業推進部長

特集 SPECIAL

川越市と狭山市にまたがる
トヨーケム株式会社川越製造
所付近のハウス内で果樹を育て
ている東洋ビーネット株式会
社。2014年から農業に参入
し、現在はマンゴーとブドウの
栽培を行い、独自に築いた「あ
まみごえ直売所」で販売を始め
ている。

手応えは上々で、高品質な商
品がお手頃価格で手に入ること
もあり、店頭に並べればすぐに
完売するほどの人気だという。

マンゴーは赤い色が印象的で
甘みと香りの強いアップルマン
ゴーを中心に5種類、ブドウは
皮ごと食べられるシャインマス
カットなど15種を育てている。

栽培品種は人気や育てやすさな
どを考慮しながら入れ替えを
行っている。

同社顧問の久保泰男氏は「2
020年までには食品加工（2
次産業）、流通・販売（3次産業）
まで拡大し、第6次産業化を目
指したいです。コラボレーショ
ンできる企業も見つけました。
eコマース（電子商取引）など
も展開し、川越の新たな名物と
して、少しずつ認知度を上げて
いきたい」と話す。



マンゴーにそっとふれる小峯氏

手本とするのは、イチゴなど
のフルーツ狩りができ、レスト
ランも併設する「いちごの里」
（栃木県小山市）や、豚肉直売
店にレストランや温浴施設を併
設する「サイボクハム」（日高市）
という。

なぜフルーツ栽培？

同社は、東洋インキSCホー
ルディングス株式会社傘下にあ
る国内企業を対象とした事業を
展開してきた。8つの部門があ
り、売上の7割をグループ内企
業の工場や社宅などの資産管理
を行う不動産業が占める。その

ほか、社員の出張時の手配を行
う旅行業や、保険代理業など、
グループ内企業の社員約9千人
にかかわる事業を行ってきた。

当然、内向きの姿勢の企業だっ
たが、それを打破する動きが起
きた。

2013年にグループ内企業
全社から社員を集めたプロジェ
クトが発足し、人間の健康やヘ
ルスケアのうち、特に衣食住の
「食」にかかわる新事業が検討
された。同プロジェクトに参加
したのは、同社アグリ事業推進
部部長の畔蒜範夫（あびるのり
お）氏だ。

畔蒜氏は同年に久保氏から誘
われ、トヨーケム社の営業職
から同社に移った。最初に手が
けたのはグループ各拠点の食堂
の管理だった。地場産の野菜を
食堂で使用する取り組みなどを
行っていた。

不動産事業の安定した収入基
盤のある同社が新事業を引き受
けることになった。畔蒜氏は、
事業を検討する段階で、企業が
営む植物工場を見学するなど、
情報収集をしてきた。協議を重
ねて、地域の農業者と重複しな
い作物で、高い収益を生み出す

ことのできる高級果物を作るこ
とにした。

これまで、グループ内企業で
は、東洋アドレ株式会社クマ
ザサエキスを抽出し、緑茶やコー
ヒーなどに添加した商品を製
造・販売しているものの、農産
物を生産・販売するのはグルー
プ内でも初めてだった。

トヨーケム社の川越製造所
から排出される余剰熱を栽培に
活かすことも検討したが、採算
が合わなかった。農地には水も
電気もない状態で、井戸を掘り、
電気を引くことから始めた。

スマートアグリ技術を導入

農場ではマンゴーを2000
平方メートル、ブドウを400
0平方メートルの敷地で栽培し
ている。栽培法は、ハウスの中
で行う「ボックス栽培」だ。果
樹の根の広がりを抑えて樹木の
大きさを管理しやすい形状に保
ち、省スペースを実現しつつ、
早く果実を付けるなどのメリッ
トがある。2013年、全国ボッ
クス栽培研究会の会員になり、
栃木県宇都宮市の観光農園で研
修を受けた。

高級フルーツ

2014年に30本のマンゴ
の果樹を育て始め、同社のハウ
スが完成するまではトマト栽培
農家に苗木を預かってもらうな
どして準備を進めた。2015
年には100個ほど収穫できた。

同社のハウスは、温度や湿度、日照、水分などITを駆使した「スマートアグリ技術」を取り入れ、管理している。降雨センサーが搭載され、雨が降れば自動的に屋根の開閉ができるほか、遠隔操作での開閉もできる。

マンゴーは、23℃以上30℃以下の環境で育つ。ハウス内では、冬は一定以下の温度になると暖房が入り、夏は外気を取り入れ温度が調整できる。ブドウは雨に濡れると病気が出やすくなるが、屋根の開閉ができることににより栽培に適した環境を作り出している。

害虫駆除は、虫の好む色に合わせた黄色や青色のシートをハウス内につるして行っている。今後はAIやロボットの導入も考えている。

「フアーマー」は身近にいた

果樹の管理者を同社ではファーム

マーと呼んでいる。ファーマーの代表的人物であり、統括役を担うのは、地元出身で同部栽培技術ユニット・エリアサポート担当の小峯武則氏だ。同社でアグリ事業が始まるまではトローケム社で働く社員だった。

これまで、川越製造所と地域をつなぐ役割を担ってきており、地元の農家ともつながりがあった。60歳を過ぎると、同社にはシニア社員制度が用意されているが、そのタイミシングで東洋ビーネット社に出向を希望した。

もともと小峯氏は東洋インキグループのレストランの調理師として38歳まで調理場で働いていた。その時培った衛生管理の知識と経験は、果物の販売でも一役買っている。もともと植木が趣味で、直売所の庭の設計やメンテナンスなども担当している。63歳までシニア社員、65歳まで契約社員として働く予定だ。

小峯氏の地元の友人で、会社員を定年後、農業に戻るタイミングで地主兼ファーマーとなった人や、野菜作りが趣味というトーヨーケム社のOBなど、シアを中心にはファーマーの人材

を確保できた。

ほかにも、同社の別事業で検査試薬の研究をしていた社員が農業博士を取得していることが分かり、アグリ業務にも協力することになった。

ファーマーが技術的なサポートを受けながら、安心して栽培に取り組める体制が整いつつある。別の果物の栽培も始めており、来年はサクランボの出荷を見込んでいる。

ヒト・モノ・カネの体力が必要

同社の作るフルーツブランド「あまみごえ」の名称は、従来のフルーツの甘みを超えた甘さを持つ商品という意味と、川越を掛け合わせた名前でもある。畔蒜氏が前職で付き合いのあった広告代理店に商品や包装材までブランディングを依頼した。

グループ内企業は法人顧客相手のビジネスをしているが、直売所では一般客を相手にした商売を行っている。畔蒜さんは「レジを購入し、現金を扱うことが新鮮でした」と振り返る。

久保氏は、農地法の改正などによって、企業の農業参入が今



東洋ビーネット株式会社
新入社員 木村 亜左美さん(20)

県立川越総合高等学校で農業分野を選択し、在学中はメロン栽培をしていた木村さん。農業への意欲が高まり、熊谷市にある県農業大学校へ進学し、イチゴやトマト、キュウリを栽培してきた。今年、アグリ部門に配属されたただ1人の新入社員だ。今はファーマーのそばで栽培を学んでいる。会社でタイムカードを押してから現場へ出かける日々だ。いずれはファーマーのサポート役を担う予定の木村さん。「高品質で、希少価値のある作物を育てたいと思っていました。皆さん目指しているものが同じなので頑張れます」などと話していた。

後も増えてくるとみている。「新事業にはヒト・モノ・カネの体力が必要です。横展開とグローバル化でアグリにまつわる栽培用の製品も開発していきたいです」などと話していた。



事業案内・報告

お問い合わせ先

総務経理グループ	049 (229) 1810	会員サービスグループ	049 (229) 1820
経営支援グループ	049 (229) 1850	(共済) 049 (229) 1830	
	049 (229) 1860	(検定センター)	049 (229) 1840

29 水	25 土	23 木	9 木	1 水	日 曜	28 土	22 日	21 土	18 水	15 日	14 土	12 木	日 曜	7 月	予定
プレスリリースセミナー (ウェスタ川越)	会員ゴルフ大会 (霞ヶ関カンツリー倶楽部)	小江戸川越花火大会(安比奈親水公園)	夏季経営セミナー (24日・伊香保)	日本政策金融公庫 定例相談会 (会議所)	第9回川越まちゼミ (9/11・市内) Pick up!	第37回川越百万灯夏まつり (29日・市内)	eco 検定試験 (市内)	オリンピックコンサート2018 in 川越 (ウェスタ川越)	川越きもの日 (8日・28日)	おもてなし英会話セミナー (会議所)	ビジネスマネジャー検定試験 (市内)	リテールマーケティング (販売士) 検定試験 (市内)	日本政策金融公庫 1日相談会 (会議所)	予定事業・開催場所	7月・8月の予定 総

【お問い合わせ】
経営支援グループ
☎ (229) 1850



お子さま向けのゼミも
多数開催します！

「まちゼミ」は、お店の人が講師となり、各商店の専門知識や情報、コツを無料で教える少人数ゼミナールです。
このたび、第9回川越まちゼミを開催いたします。皆さまのご参加をお待ちしています。
開催期間：8月1日(水)～9月11日(火)
会場：市内店舗など
受講料：無料(講座により材料費が掛かる場合あり)
申込開始日：7月20日(金)～
ゼミの一例：
・はじめて&ひさしぶりの大人ピアノ
・3D万華鏡をつくろう！
・自律神経を自分で整える方法
など全115講座

Pick up!
第9回川越まちゼミ
開催！
「お店の人が教えてくれる
得する街のゼミナール」

新・会員のご紹介

事業所名	代表者	業 種	住 所	TEL・URL
剛柔流空手道 長崎道場	長崎 勝	空手道場	川越市山田907-12	049 (299) 6930
Luster	吉本 浩	精密機械加工	川越市小堤624-7	049 (272) 7153
渡辺不動産	渡辺 巧	不動産業	川越市笠幡1662	049 (298) 8851
(株)三方社	石川 誠	サービス(観光ガイド、Web制作)	川越市寺尾255	049 (242) 0321
(一社)JANIC BPM	森口 敬三	BPM言語技術による心と体のサポート	川越市喜多町1-3	049 (227) 6869
(株)JIN FOODS	吉田 正	飲食業	新座市新座3-1-3-507	080 (1025) 9995
(弁)モッキンバード法律事務所 川越支部	川目 武彦	法律事務所	川越市脇田町17-13 藤ビル4階	049 (227) 2222
やぎ鍼灸接骨院	柳沼 拓也	接骨院	川越市並木西町9-2 メゾンドユキ1F	049 (214) 3613

平成30年度 通常議員総会

～平成29年度事業報告・収支決算を承認～

総

平成29年度の事業報告・収支決算などを議決する通常議員総会を、6月21日、氷川会館において開催しました。役員・議員97名（委任状出席含む）の出席があり、全議案が原案どおり可決承認されました。

第1号議案

平成29年度事業報告承認の件

第2号議案

平成29年度一般会計・特別会計収支決算
（貸借対照表・財産目録）承認の件

第3号議案

平成29年度剰余金処分（案）承認の件



多くの役員・議員にご出席いただきました

立原会頭は総会の冒頭、以下の要旨のあいさつをしました。

昨年の世界経済の状況は、全体的に当初の予想を上回る安定した動きとなりました。日本経済も、2012年から始まった景気回復は5年に及び、設備投資はいざなみ景気と同様の回復力を示しています。しかしながら、労働分配率が低迷する中、個人消費は伸び悩んでいる状況です。日本国内では、人出不足の顕在化が賃金の上昇にも影響を及ぼし、人材確保はより深刻な問題となっています。多くの中小企業における経営者の高齢化、地方経済の疲弊など、経営者の悩みは尽きることはありません。

当所は、2年後に迫ったオリンピック開催について、自ら策定したオリンピック活動ポリシーに基づき、活動を開始しています。7月21日には、ウエスタ川越大ホールにおいて3回目となるオリンピックコンサートを開催いたします。また、コンサート開催にあわせて、地元商店街にオリンピック公式マーク入りのフラッグを掲出する予定です。商店街への掲出は、長期にわたり当所からオリンピック組織委員会に強く要望した成果

であり、会議所名入りの公式フラッグが商店街に掲出されるのは全国初となります。地元の経済効果につながるよう皆さんと大会気運を醸成し、大会を成功させたいと考えています。



来賓の長島顧問

平成29年度 事業報告（要旨）

1. 政策提言活動

・地域経済の活性化につなげるため、中小企業対策、税制改正、まちづくり推進、鉄道網の整備、オリンピック関連などの政策課題について、調査・研究を行い、関係機関に対して提言を行った。

・本年2月には、30年度税制改正に伴う、固定資産税の特例率に関する要望書を川越市に提出した。

2. まちづくり・産業振興の推進

・地域資源を活用した地域ブランドの育成・強化、観光振興、農工商連携などを通じ、地域の活性化に向けた取り組みを支援した。

・4部会合同セミナーでは、デービッド・アトキンソン氏を招き、川越の地域資源と今後のインバウンド観光について講演をいただいた。

・市内事業者の事業主・商店主や従業員が講師となり「得する街のゼミナール（川越まちゼミ）」を8月と2月に開催した。

平成29年度 収支決算合計表

自：平成29年4月1日～至：平成30年3月31日 (単位：千円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
科目 項目	本年度 予算額	本年度 決算額	対比増減 (△)	科目 項目	本年度 予算額	本年度 決算額	対比増減 (△)
事 業 費	243,918	240,054	△ 3,864	会 費	91,284	82,887	△ 8,397
給 与 費	153,829	150,562	△ 3,267	交 付 金	92,457	87,466	△ 4,991
福利厚生費	21,854	24,045	2,191	事 業 収 入	241,139	251,908	10,769
その他経費	80,530	97,370	16,840	賛 助 金	33,476	25,584	△ 7,892
積立金繰入額	5,571	5,571	0	その他収入	13,016	14,949	1,933
予 備 費	10,500	0	△ 10,500	積立金取崩額等	34,830	55,119	20,289
小 計	516,202	517,602	1,400	小 計	506,202	517,913	11,711
繰 出 金	38,783	47,521	8,738	繰 入 金	38,783	47,521	8,738
収支剰余金	0	17,077	17,077	前期繰越金	10,000	16,766	6,766
合 計	554,985	582,200	27,215	合 計	554,985	582,200	27,215

- ・ RD21委員会では、IoT、AIなどを中小企業経営や産業振興に生かすための調査・研究に取り組んだ。
- 3. 会員サービスの拡充
 - ・ 「新入会員オリエンテーション」を開催し、当所の各種事業・サービスを紹介、実際の活用事例を会員の生の声としてお知らせをした。
 - ・ 西部地区
 - 4 商工会
 - 議所で開催している「夏季



講演する橋下徹氏

経営セミナー」では、当所が主管となり開催内容を大幅に見直し、地元ウエスタ川越にて橋下徹氏を講師とした講演会を一般市民も含め1100人規模で開催した。

4. 中小企業相談、経営支援の強化

- ・ 専門家無料相談事業、専門家派遣による経営課題解決の支援など、きめ細やかな伴走型での経営支援に努めた。
- ・ ビジネスチャンス創出の取り組みとして、創業スクールを開催した。

- ・ 平成29年3月に経済産業大臣が認定する制度「経営発達支援計画」の認定を受け、事業計画策定支援、地域経済の活性化に資する取り組みを行った。

5. 工業振興と産学官連携の強化

- ・ 川越市との共催による、川越ものづくりブランド「KOEDO E-PRO」事業を継続して実施、市内で生産された優れた工業製品・技術を認定し、市内外に情報発信することで販路開拓・拡大を図る取り組みを行った。

- ・ インタラシップを通じて、中小企業と学生・学校を結ぶ仕組みづくりを行った。

6. 文化事業

- ・ 第6回小江戸川越トリエンナーレ展を開催し、全国各地より絵画354点の応募を受け付け、219点の入賞、入選作品を川越市立美術館に展示し、述べ2669人の方々にご来場いただいた。

議員事業所(株)木村屋商店専務取締役木村和之氏
関東商工会議所連合会
ベスト・アクション表彰を受賞

当所議員事業所の(株)木村屋商店専務取締役 木村和之氏が、地域活性化、会議所の知名度向上など顕著な貢献をしている会員に贈られる関東商工会議所連合会ベスト・アクション表彰を受賞し、通常議員総会の席上において披露されました。

会員増強運動への協力に対し
感謝状を贈呈

平成29年度に実施した会員増強運動で、多数の新会員をご紹介いただいた16事業所と青年部に対し、通常議員総会の席上において感謝状が贈られました。

本年度も

引き続き、会員増強運動を積極的
に展開いたします。会
員の皆さま
のお知り合
いで当所にご入会いた
だいていま
いる方がいま
したら、ぜひご紹介く
ださい。



表彰状・感謝状を受賞された会員企業の方々

案内

楽しいイベントが盛りたくさん！

第37回 川越百万灯夏まつり

会

7月26日(木)～7月29日(日)

※26日(木)・27日(金)は提灯の飾りつけのみ

今年も昨年以上に趣向が凝らされ、参加団体それぞれの意気込みも伝わってきます。皆さまもぜひ足をお運びいただき、盛夏の真ただ中のイベントを満喫してください。

7月28日(土)のイベント

14時00分 小江戸川越打ち水風情

埼玉りそな銀行川越支店前

14時10分 パレード参加団体演奏演技

本川越駅前交差点

15時00分 開会式典

本川越駅前特設ステージ

15時15分 パレードスタート

本川越駅→一番街方面

16時20分 OH!通^{おどりやんせ}りゃんせKAWAGOE

本川越駅前ほか

17時00分 みこしスタート

連雀町→会議所→仲町→連雀町周回

7月29日(日)のイベント

12時00分 にぎわい広場

一番街周辺

14時00分 尚美学園大学による演奏演技ほか

本川越駅前特設ステージ

14時10分 川越市吹奏楽団による演奏演技ほか

連雀町交差点

15時30分 川越藩ゆかりの時代行列

本川越駅→一番街方面

7月28日(土)・29日(日) 共通イベント

オリエンテーリング

豪華賞品が当たります

単位商店街イベント

商店街がいろいろなイベントを開催

ご注意ください！

市街地交通規制(予定)

28日(土) 14時00分～21時00分
29日(日) 14時00分～20時00分

案内

誌上残暑見舞

総

掲載のご案内

今年も会報「CLASSIC」8月号において「誌上残暑見舞」を企画いたしました。夏季時候のごあいさつに、ぜひご利用ください。なお、掲載スペースに限りがありますので、お早めにお申し込みください。

・掲載サイズ

縦25mm×横85mm

・掲載料

1万円(税込)

・申込締切

7月20日(金)

・お申し込み先

総務経理グループ

☎(229) 1810

案内

かわごえ産業フェスタ

開催決定

会

出展事業所募集中！

かわごえ産業フェスタは、市内の産業が一堂に集い、各団体の活動成果や魅力を紹介する祭典です。現在、出展事業所を募集中です。皆さまのご参加をお待ちしております。

出展概要(抜粋)

会場：ウエスタ川越

会期：11月10日(土)～11日(日)

時間：9時30分～16時

※荒天の場合変更あり

対象：市内事業所・団体・学校など(応募者多数の際は抽選)

は抽選)

出展料：

屋外：1万5千円

屋内1階：5千円または1万5千円

屋内2階：5千円

※出展内容によっては追加経費あり。

申込期限：7月31日(火)

そのほか、詳しい内容・お申し込みに関しては、

当所会員サービスグループ

☎(229) 1820

または

川越市産業振興課

☎(224) 5934

までお問い合わせください。

※当所でのお申し込みは会員事業所のみとなります。



川越ものづくりブランド

コエド

イープロ

KOEDO E-PRO

認定製品・技術を募集します

川越市と川越商工会議所では、川越発の優れた工業製品や技術を認定・表彰し、市内外に広く紹介する「川越ものづくりブランド KOEDO E-PRO」の認定製品・技術を募集します。

❖対象となる工業製品・技術

市内で開発、または製造した工業製品（部品を含む）・技術とし、申請時においてすでに市場に投入された製品、または実用化済みの技術（設計・企画段階のものや、物産品・工芸品の類いは対象外となります）。

❖応募資格者

申請時点で1年以上継続して市内で事業を営んでいる者のうち、次に掲げる者

- ①市内に本社または事業所を有する中小企業者
- ②市内に開発部門や製造部門の事業所があり、当該事業所で対象製品を開発または製造している中小企業者
- ③①が主たる構成者となって活動している協同組合などの団体、任意グループ

❖応募手続き

所定の申込書に必要事項を記入し、次の添付書類を添えて、川越市産業振興課（本庁舎5階）に提出してください。

【添付書類】

- ①会社案内・パンフレット 各13部
- ②参考資料（製品・技術パンフレットなど） 13部
- ③登記事項証明書 1部
- ④市税納税証明書 1部

※申込書は川越市産業振興課・当所窓口にて配布、またはホームページよりダウンロードできます。
(<http://www.koedo-epro.com/>)

❖応募締切 平成30年9月14日(金)

❖選考基準・方法ほか

☐以下の基準3点で選考します。

- ①新規性・独創性 ②技術力 ③将来性・市場性

☐選考方法

事前審査（書類審査）を通過した方を対象に本審査（プレゼンテーション）を行います（本審査：平成30年10月10日）。認定品の中から優れたものに対し、大賞1点（賞金30万円）、奨励賞2点（賞金10万円）として表彰します。

※「川越ものづくりブランド KOEDO E-PRO」認定製品・技術は、当該ブランド製品・技術をPRする経費に対して補助金（補助率2/3、上限20万円）の交付対象になることができます。

❖お問い合わせ

- ①川越市産業振興課 工業振興担当 ☎ 049 (224) 5934
- ②川越商工会議所 経営支援部 ☎ 049 (229) 1850

経営発達支援計画

平成29年度事業実施報告

当所では、平成29年3月、経済産業大臣より経営発達支援計画の認定を受け、小規模事業者の持続的発展と活力強化を図るための支援体制を強化し、伴走型の小規模事業者支援を推進してまいりました。今年度も引き続き、充実した支援のもと、小規模事業者の発展にまい進します。

経営発達支援計画に基づき実施した事業内容 (一部抜粋)

経営状況の分析

市内全域の小規模事業者の現状を知るため、財務環境および経営環境の分析をしながら、多くの小規模事業者の現状を把握する機会を増やしました。具体的には、事業所への訪問活動を強化し、小規模事業者とのコンタクトに主眼を置きました。そのうえで、財務環境および経営環境の分析につなげ、課題解決に対する意欲の度合いを確認し、それぞれに即した経営支援を実施しました（各種補助金やマル経融資推薦に伴う支援を含む）。

実施項目	目標	実績
①小規模事業者とのコンタクト	100件	延べ2,062件
②経営自己分析システムの活用	30件	53件
③SWOT分析・3C分析	30件	47件
④グループ分け対象事業者数	30件	215件

外部評価委員・内部評価

通常の支援は環境分析から入り、深掘りしていくスタイルが主流。巡回ツール（シート）をつまく活用し、分析した結果を蓄積、その結果を次の支援につなげるようなサイクルが必要。

事業計画策定支援の展開

課題解決に対する意欲の度合いに応じて事業計画策定支援を実施しました。具体的には、①既存事業者向け、②創業期の小規模事業者向け、③資金調達のための事業計画策定の支援です。課題解決に意欲のある小規模事業者への支援が中心となりましたが、そこから各種補助金へのチャレンジにつながったケースもありました。策定手法の伝授など、各種支援を継続的に行うことにより、経営の指標となる計画書づくりの重要性を伝えることができました。今後は課題解決に意欲的でない小規模事業者に対し、どのような支援手法が有効なのかを検討する必要性を感じています。

実施項目	目標	実績
①既存事業者向け事業計画	10件	20件
②創業期事業者向け事業計画	10件	12件
③資金調達のための事業計画	10件	53件

外部評価委員・内部評価

件数を見る限りでは評価できるが、支援の中身が大事。グループ分けしたが、事業者に対し計画策定の必要性を十分周知できたか、ワンランク上への誘導方法なども検討すべき。

新たな需要の開拓に寄与する事業

小規模事業者の販路開拓にあたり、小規模事業者がその時々により必要とする支援（セミナーや商談会など）を、年度を通じて行いました。①近隣商工団体合同によるプレスリリース作成支援（平成29年12月15日、当所会員より参加者31社）、②近隣商工団体合同による商談会（平成29年9月

CLASSIC 広告募集中

川越商工会議所会報
毎月10日発行

「CLASSIC」は、約5,000社の経営者の手元に直接届く経営情報誌です。

カラー掲載箇所 サイズ (縦×横)mm	モノクロ誌面下	カラー誌面下	カラー裏表紙
1回掲載	24,000円	38,000円	114,000円
年6回掲載	21,600円	34,200円	102,600円
年12回掲載	19,200円	30,400円	91,200円

※記載されている料金は1回掲載あたりの料金（税抜）です

実施項目	目標	実績
①プレスリリース作成支援	10件	31件
②ミニ商談会参加者数	60社	46社
ミニ商談会商談件数	150件	142件
ミニ商談会商談成立数	10件	3件
③販路開拓セミナー	4回	3回



プレスリリース作成支援セミナー

28日、参加者合計46社、③販路開拓関連セミナー（外国人観光客対応セミナーなど3回）。ただし、準備・調整に手間取り、開催数は全体としては当初予定の半分ほどにとどまっています。小規模事業者のニーズ調査を行っていく必要があります。

実施項目	目標	実績
①まちゼミ開催数	2回	2回
まちゼミ講座数	70講座	1回目 89講座 2回目 108講座
②マラソン参加者数	10,000人	9,779人
マラソンランナー応援店	125店	121店

川越市、（公社）小江戸川越観光協会、まちづくり団体などと連携し、地域のあるべき姿を共有しながら、地域経済の活性化に向けた事業を実施し、地域のブランド化、にぎわいを創出しました。

「得する街のゼミナール（川越まちゼミ）」では、小売店を

地域経済の活性化

外部評価委員・内部評価
テーマの検証（ニーズと合致しているか）、事業やセミナーの実施数（力が分散しないか）、実施後のフォローアップ（事業やセミナーに効果があったのかどうか）まで見越した企画が大事である。

外部評価委員・内部評価

はじめとする小規模事業者が講師となり、専門店ならではの専門知識や情報、コツを原則無料で参加者に提供するなど、販路拡大や個店の存在周知に大きく貢献できました。

「小江戸川越ハーフマラソン」は蔵造りの町並みや田園風景を走り抜けるコースが好評で、ランナーが各種サービスを受けることができる「ランナー応援店」など、地域で盛り上がりを出すことができました。

「商工会議所版観光コースの開発」においては、市郊外地域の観光資源を活用した観光コースを開発すべく、「川越（Tourism）プロジェクト委員会」を組成し、商店街関係者、旅行社、行政（市役所・観光協会）などから集まったメンバーで、具体的なコースのたたき台を完成させました。

外部評価委員・内部評価

各事業ともに関係機関の協力なくしては達成できない内容であり、川越がチーム一丸となって取り組んでいる成果である。準備段階のものも含め、さらに盛り上げを見せたい。

そのほかの取り組み

小規模事業者持続化補助金については、平成29年度19件の申請支援を行いました（採択件数は5件。公募は1回）。補助金の申請書作成支援においても事業計画の策定が必須であり、はじめて事業計画策定に着手する事業者に対して、丁寧かつ親切な支援を心掛けました。また、マル経融資推薦件数は53件でした。推薦にあたっては財務分析が必要となり、各種指標を活用しての指導を実施しました。経営革新承認件数は20件、創業支援件数は12件、全職員による巡回（訪問）活動においては、事業者を訪問することに力点を置き、延べ2800件を超えました。

外部評価委員・内部評価

創業支援についてはやり方次第でもっと伸ばせると思う。まずは周知活動を強化してみよう（地域金融機関などの連携）。また数値目標をたてる以上は、結果を検証し、反省点を導き出す癖をつけていきたい。



魅力的なコンテンツが盛りだくさん！

川越商工会議所

メールマガジン配信中！

最新の

- * セミナー情報
- * 補助金情報
- * イベント情報 etc...

登録
無料



配信日 偶数月25日 ※臨時配信もございます。

★どなたでもご登録できます！

かわごえ インフォメーション

エコアクション21の 認証取得を支援します

川越市 環境政策課
地球温暖化対策担当

「エコアクション21」は、環境省が策定した環境経営の認証・登録制度です。環境面での取り組みを強化するとともに、コスト削減、作業効率の向上、組織の活性化など経営面でもプラスの効果が期待できる仕組みになっています。

川越市では、エコアクション21認証取得を支援する研修会を10月から開催します。全5回の研修会では、専門家によるコンサルティングやアドバイスを受け、認証取得に向けた作業を行うことができます。参加費は無料です。

事業者の皆さん、この機会にぜひ、エコアクション21の認証取得を目指しませんか。

参加申込：8月24日（金）まで
詳しくは、市ホームページ
(<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>) をご覧いただくか、川越市環境政策課までお問い合わせください。

☎ (224) 5866

社協会員募集

(7月31日)

(社福)川越市社会福祉協議会

社協会員とは、地域福祉を推進する事業やサービスの運営を財政面で支えていただいている市民の方々です。

ご協力いただいた会費は、各地区で行われる福祉事業や社協だよりの作成、市内の福祉団体への助成などに使われ、「人と人とのつながり」を深め、だれもが自分らしくいきいきと暮らせるまち「川越」を実現するための大切な財源となっています。

また、社協会員になることで、地域福祉に関心を持っていただき、より良い地域づくりを進める一員となっていくだけでなく意味も持っております。多くの市民、法人や企業の皆さまに福祉のまちづくりの一員になっていただきたく存じます。ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

★会員 本会の目的に賛同する世帯・個人および法人や企業など

- 普通会員 1口 300円
- 特別会員 1口 1000円
- 賛助会員 1口 5000円
- * 法人・企業さまには賛助会員としてご協力をお願いします。
- * 法人税法第37条第4項の適用が受けられます。

【お問い合わせ】
市社協総務課
☎ (225) 5703

LOGO商工会議所早期景観観測
業況DIは、緩やかな回復
基調続くも、足元で二服
先行きは横ばい続く

5月の全産業合計の業況DIは、▲13・6と、前月から▲2・1ポイントの悪化。ただし、「好転」から「不変」への変化が主因であり実体はほぼ横ばい。燃料費・原材料費の上昇が広く業況の押し下げ要因となったほか、深刻な人手不足や、食料品・日用品に対する消費者の低価格志向を指摘する声が多く聞かれた。他方、堅調な電子部品や産業用機械関連に加え、インバウンドを含めた観光需要は底堅く推移している。中小企業の景況感は、総じて緩やかな回復基調が続いているものの、足元で一服感がみられる。先行きについては、先行き見通しDIが▲15・4（今月比▲1・8ポイント）と悪化を見込むものの、「好転」から「不変」への変化が主因であり、実体はほぼ横ばい。個人消費の持ち直しやインバウンドを含めた観光需要拡大、生産や設備投資の堅調な推移への期待感がうかがえる。他方、人手不足の影響の深刻化や、燃料費・原材料費の上昇、コスト増加分の価格転嫁遅れを懸念する声も多く、中小企業の業況感はほぼ横ばいで推移する見通し。

夏の交通事故防止 運動

川越警察署

7月15日から24日までの10日間、夏の交通事故防止運動が実施されます。

今回の運動は、左記を活動重点として実施します。

○子どもと高齢者の交通事故防止

○自転車の安全利用の推進

○飲酒運転の根絶および路上寝込みなどによる交通事故防止

県内では交通事故が多発しているので、交通ルールを守って交通事故に遭わないようにしましょう。

また、埼玉県警では交通事故多発事故多発に伴い、新しい交通事故防止運動として「きらめき3H（トリプルエイチ）運動」を実施中です。薄暮時間帯における、高齢者の道路横断中の交通事故が多く発生していることから、

- ・ 早めのライト点灯
- ・ 反射材の着用
- ・ 歩行者保護

を主として交通事故防止活動を実施しています。ぜひ「きらめき3H運動」を実践し、交通事故防止をお願いいたします。

川越地域ジョブ・カードサポートセンター

ジョブ・カードを活用して社員総活躍!!

事務局

川越市仲町 1-12 (〒350-8510)
(川越商工会議所内)
TEL: 049 (229) 1850
FAX: 049 (225) 2101
<https://www.kawagoe.or.jp>

人材確保・
育成

キャリア
コンサルティング

社員の
スキル
アップ

助成金

グーテン・ターク!

Guten Tag!

活気にあふれる

会員の皆さまが元気に
コマーシャル!



手も足も貸します! 電気になつわるお悩み解消!!

株式会社 小林電気商会

当社は、町の電気屋として創業45年。地元川越を中心に家電製品の販売や購入後の修理・電気工事などを行っております。当社の強みとして、「ご近所だから顔が見えて安心です。」「地域密着だから、すぐに対応できます。」「電球・電池1つでも配達・交換します。」「親切丁寧な仕事でアフターフォローまで安心です。」「大型量販店にはできないサービスを心掛けてます。小さなことでもご相談ください。



住所 川越市むさし野3-27
TEL 049 (242) 1440
FAX 049 (242) 0081
URL <http://www.denkicvs.com/>
営業 10:00～19:00
定休 水曜日

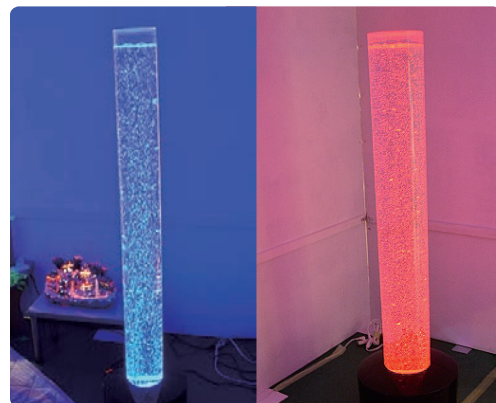


スヌーズレンの研究と製品化を目指して

マインドテクノ 株式会社

当社は「かわごえ異業種交流グループKOEDO会」から誕生しました。研究対象は「スヌーズレン」です。スヌーズレンとは1970年代にオランダで生まれた、重度の知的障がいを持つ子どもたちのために考えられたレジャー活動で、その理念のことを示しています。機器の一つである「バブルチューブ」を東洋大学と共同開発し、現在は販路開拓を目指しています。ご興味ある方はぜひ、お声がけください。

住所 川越市大字福田160-1
TEL 049 (223) 3531
FAX 049 (223) 3531
営業 9:00～17:00
定休 土曜・日曜・祝日



川越に平和と文化をひろげる

NPO 法人 Peace やまぶき

川越市文化芸術によるまちづくり補助金事業
第1部 わたしのまちの音楽家 8名出演
第2部 市民による合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」
8月26日(日) ウェスタ川越大ホール 13:00時開場 13:30開演
料金(前売り) 大人1,500円 子ども(高校生以下) 500円
大人は当日300円増し
良質な音楽・演劇・朗読など多彩な企画を発信。
新しい文化のまちを市民が創り、川越のイメージアップを目指します。



住所 川越市松江町1-5-5
エスボール川越202
TEL 049 (265) 4631
FAX 049 (265) 4635
URL <https://peaceyamabuki.jimdo.com/>
MAIL peaceyamabuki@tbz.t-com.ne.jp

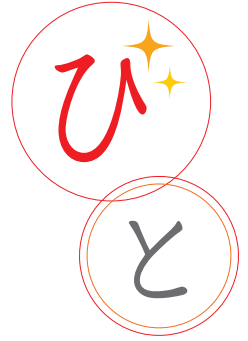
わが社の

かがやき

きらり★とかがやく

川越の「人財」☆を紹介します。

店とともに成長続ける



紅茶浪漫館 シマ乃

店長 ゆき か
吉田 幸果さん (39)

蔵造りの町並みの入り口・仲町交差点近くにある紅茶専門店「紅茶浪漫館シマ乃」。大正浪漫夢通りにある「シマノコーヒー大正館」の姉妹店だ。店内の照明は控えめで落ち着いた雰囲気。紅茶とケーキでのごんびりと過ごすことができる。店を支えているのは長年、店長を務める吉田幸果さんだ。



川越出身の吉田さんは、市立川越（旧川越商業）高等学校で簿記や漢字など、さまざまな検定試験に挑戦し、OA部ではワープロ競技の全国大会に出場した経験もある。卒業後は「手に職を付けたい」と、OLをしながら夜間に飲食店で働き、調理師免許を取得した。

資格を生かしたいと同店のスタッフに加わった。半年後、23歳の時、オーナーがコーヒードンに戻ったため、店長を任された。「若かったのに、よく任せてくれたと思います」と吉田さん。

オーナーから「新規開店後の3年間は我慢。お店が残れるかが勝負だ」と言われ、オープン後はチラシ配りなどを行い、お客さまの獲得に力を入れた。加入する商店街「川越

名店街」の集まりにも積極的に参加した。休日には菓子教室に通い、身に付けた技術で店のケーキを手作りしている。日本紅茶協会の認定店でもあり、紅茶の勉強も欠かさない。

現在はアルバイト5人でキッチンとホールを回している。キッチン担当者は全員が調理師免許を持ち、ケーキは10年以上勤めるスタッフとともに接客の合間に焼いている。

吉田さんは今、2人の男の子を育てており、店は78歳の実母にも手伝ってもらっている。育児のほかにも、休日には吉田さんの夫が営む会社の仕事もアシストし、パワフルに活動中だ。多忙な中でも、テーブルコーディネート講師資格取得に向けて勉強もしている。

店で専門知識などを無料で教える「まちゼミ」では講師を務める。「人に伝えることは難しいですが、教えることが面白くなってきました」と話す。店外の講座に講師として呼ばれることも増え、ますます充実した日々を送っている。

紅茶浪漫館 シマ乃

川越市仲町5-11 TEL:049(222)2715
姉妹店:シマノコーヒー大正館(川越市連雀町13-7)

営業時間 9:00~19:00
ホームページ <http://tea-shimano.jp/>
事業内容

紅茶やコーヒーのほか、モーニングセット(～11:30)、ランチ(終日)、サンドイッチやトーストセットもある。カウンター席やテーブル席、ソファ席を用意。喫煙室あり。



前略★かがやきびとさま

オーナー

島野 晃さんよりメッセージ

私も若いころ、ある飲食店を任せられたことがあり、仕事の覚えも早い吉田さんに可能性を感じました。資格マニアで意欲的で、自分の考えを仕事に活かしてきました。いろいろなことにチャレンジしていて、まだまだ可能性を秘めています。これからもっと飛躍していったほしいです。

著作権記事

【応募方法】

ハガキ、またはメールに

①クロスワードパズルの解答 ②会報「CLASSIC」に対する感想・意見など
③氏名 ④住所 ⑤電話番号 ⑥事業所名 を明記し、下記までご応募ください。

◎正解者の中から3名さまに『1,000円分の図書カード』を差し上げます。

【応募先】

〒350-8510 川越市仲町1-12 川越商工会議所 会報「CLASSIC」読者窓口 宛
E-mail:henshu@kawagoe.or.jp

【応募締切】7月31日(火)到着分まで

※当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。

※ご応募された方の個人情報は、当選者の選定・発送以外には使用いたしません。

Smile

今月のすまいる

「(株)かんぽ生命保険 川越支店」

県内に3つの支店をもつ株式会社かんぽ生命保険。川越支店は市内外100を超える郵便局をサポートしています。岡本支店長は川越に着任して2年目。多忙な社員を優しい笑顔で見守っています。

新会員から 皆さまへ



おかげさまで簡易生命保険は誕生から100周年を迎えることができました。これからも、「お客さまに選ばれる真に日本一の保険会社」を目指し取り組んでまいります。

川越市東田町5-3東田町ビル TEL:049(247)8913

職員コラム



自宅近くのスーパーで買い物をすると、黄色いレシートが出ることがあります。

これは『幸せの黄色いレシートキャンペーン』というもので、地元の各ボランティア団体の説明書きがされた箱に黄色いレシートを投函すると、レシート総額の1%の品物がその団体に寄付されるというものです。

その取り組みに感動し、毎月11日に買い物に行ったときには、いつもより多めに買うようにしています。(金澤)

平成28年7月制度スタート!

全国商工会議所 **ビジネス総合保険制度** 総合補償型



会員事業者を取り巻く様々な事業活動リスクからお守りします。

賠償補償

給排水設備からの漏水により階下テナントを水浸しにさせた。

事業活動でのトラブルで高額な損害賠償金支払いとなるケースもPL、リコール、情報漏えい^(注)のほか、施設・事業遂行の賠償も補償

事業休業補償

大型台風による河川の氾濫で店舗が浸水し、休業した。

店舗で火災が発生し、休業した。

自然災害や火災による事業休業に伴う売上減少等のリスクを補償し、事業継続資金の確保

- 特長①** 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化してご加入
- 特長②** 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい^(注)、施設・事業遂行等)リスクを総合的に補償
- 特長③** 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保
- 特長④** 全国商工会議所のスケールメリットによる割安な保険料水準
- 特長⑤** 保険会社の早期災害復旧支援^(注)により事業継続を後押し

従来の保険契約

ご契約手続きが保険ごとに必要

モレやダブリ大丈夫ですか?

保険の見直し、しませんか?

さらに

全国商工会議所ビジネス総合保険制度(総合補償型)

スッキリ! ご契約手続きを一本化!

重複がない!

ビジネス総合保険制度と業務災害補償プランで事業活動リスクを包括的にカバーします!

業務災害補償プランは、多様化・複雑化の傾向にある「労災事故」から会員企業と従業員をお守りします

賠償補償部分 労災賠償に備える使用者賠償責任の補償を標準セットして企業防衛に

定額補償部分 政府労災の上乗せ補償として、従業員への福利厚生の充実に

業務災害補償プラン

(注) あいおいニッセイ同和損害保険株式会社では補償対象外、および取扱いありません
 ※上記「総合補償型」とは別に賠償責任リスクに限定した「賠償補償型」(平成28年3月スタート)の保険制度があり、引受保険会社は三井住友海上火災保険株式会社と損害保険ジャパン日本興亜株式会社の2社です。